

「国際経済コース」履修モデル

コースの人材像

国際経済コースでは、アジア地域の新興国でビジネスを拡大する日本企業で活躍できる人材を育成します。日本の人口が減少する中で、今後も日本の市場規模は縮小することが予想されています。このような中、九州の企業も、ベトナムやタイなどアジアの新興国でビジネスを拡大する動きが活発化しています。

国際経済コースでは、国際経済に関する幅広い見方を習得すべく、授業科目が用意されています。これらの授業科目を通じて、国際経済の基礎から海外のビジネスで通用する実践的なスキルまで様々な能力を獲得することができます。

何を学ぶか	授業科目名	1年次	2年次	3年次	4年次	単位数
経済学の基本的な見方や考え方を学ぶ	経済学A	2				2
	経済学B	2				2
	経済統計学		2			2
	ミクロ経済学		2			2
	マクロ経済学		2			2
海外の経済状況について学ぶ。	国際経済学A		2			2
	国際経済学B		2			2
	ESG投資		2			2
	アジア経済論			2		2
	経済学史			2		2
	ロシア・東欧経済概論			2		2
グローバルな課題に対する理解を深める。	ロシア・東欧文化論	2				2
	国際政治		2			2
	国際関係論			2		2
	国際関係史			2		2
	開発経済学			2		2
	国際法A			2		2
	国際法B			2		2
	環境経済論			2		2
	金融論			2		2
		6	14	20	0	40